

練馬区この1年

平成28年4月～平成29年3月



3月23日に開園した清水山の森に自生するカタクリ

28年4月

1日 練馬区文化振興協会の新理事長にヴァイオリニストの大谷康子氏が就任 写真①

公益財団法人練馬区文化振興協会の理事長に、日本を代表するヴァイオリニストの大谷康子氏が就任した。

1日 「ねりっこクラブ」を3小学校で開始 写真②③

「学童クラブ事業」と「ひろば事業」を一体的に運営する「ねりっこクラブ」を、豊玉小・田柄第二小・向山小で開始した。

1日 「ねりま子育てサポートナビ」の運用開始

「予防接種サポートシステム」に妊娠・子育て応援メールの配信機能を新たに付加した、「ねりま子育てサポートナビ」の運用を開始した。

4日 コンビニ交付サービスを開始 写真④

マイナンバーカード（個人番号カード）を利用して全国のコンビニエンスストアのマルチコピー機で、住民票の写しなどの証明書を取得できるサービスを開始した。

15日 「街かどケアカフェ こぼし」を開設 写真⑤

高齢者が気軽にお茶を飲みながら介護予防を学んだり体操に参加できる、相談と交流の場「街かどケアカフェ こぼし」を谷原出張所内に開設した。

20日 大江戸線の延伸が鉄道ネットワークの充実に資するプロジェクトと国が答申

国の交通政策審議会が東京圏の都市鉄道について今後の取組方針を示し、進めるべき6つのプロジェクトの一つに大江戸線延伸を選定した。

23日 牧野富太郎大泉転居90周年 企画展を開催

「日々に庭の草花看るたのし〜家族に支えられた歳月〜」と題し、牧野富太郎博士の大泉での暮らしぶりとそれを支えた家族に焦点をあてた企画展を、牧野記念庭園記念館で開催した。

27日 全国の自治体で最大規模・23区初、ひとり親家庭ニーズ調査を実施

ひとり親家庭の具体的な支援ニーズ把握のため、5,977世帯を対象とした大規模調査を行った。

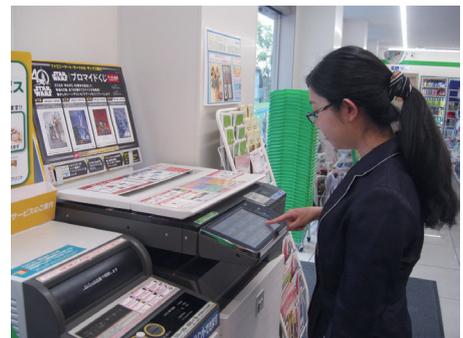
28年5月

1日 災害時医療に従事する看護師の事前登録制度を創設

知識や経験を持つ看護師、准看護師を事前登録することで、災害時に医療救護活動を行う人員を確保し、迅速かつ円滑な医療救護活動を行える体制づくりを進めていくことを目的とした制度で、5月1日から募集を開始した。



← ① 練馬区文化振興協会理事長就任記者会見の様子
(前川 耀男区長と大谷 康子氏)



↑ ④ コンビニでの証明書発行の様子



↑ ② 校庭で元気にボール遊び
(田柄第二小ねりっこクラブ)



← ③ 友達と工作「おにぎりできた！」
(向山小ねりっこクラブ)



↑ ⑤ 街かどケアカフェ こぼし

2日 光丘高校の生徒が防災学習を実施 写真⑥

都立光丘高校が、1年生約280人と教師約20人を対象に実施した宿泊防災訓練において、防災講話や炊き出しなどの防災学習を実施した。

3日 バラの香りを楽しむ庭「四季の香ローズガーデン」を開園

区立四季の香公園内にバラ園を開園した。約180品種のバラが植栽されており、ダマスク、フルーティーなど6種類のバラの香りが楽しめる。

19日 「保育所待機児童ゼロ作戦」を発表

待機児童の集中する0歳児～2歳児を中心に1,000人の定員を拡大し、29年4月の待機児童ゼロを目指す「保育所待機児童ゼロ作戦」を発表した。

28年6月

4日 「よりどりみどり練馬」CM撮影を実施 写真⑦⑧

区の広報キャンペーン「よりどりみどり練馬」の2年目として、区民から「未来の練馬区への願い」を募集した。その願いを利用して「願いの木」をつくるCMを1,000人以上の区民とともに撮影した。



↑⑥

宿泊訓練に参加する光丘高校の生徒たち



⑦↑⑧➡

広報キャンペーン「よりどりみどり練馬」「願いの木」をつくるCM撮影の様子



5日 開館30周年「男女共同参画センターえーるフェスティバル」を開催 写真⑨

開館30周年記念として、大泉学園町に都内初の「東京ワイナリー」を設立した越後屋美和氏による特別講演会「“わたし”らしく生きる！」を実施した。

15日 みどりの風吹くまちに

～トーク&スイーツコンサート～を開催

大谷康子氏の練馬区文化振興協会理事長就任を記念して開催した。理事長と区長による「ねりまの文化芸術が花開くとき」をテーマにした対談のあと、「ねりまでお菓子なコンサート」と題し、理事長がお菓子にまつわる楽曲を演奏した。

17日 第68代議長に田中ひでかつ氏、第70代副議長に光永勉氏が就任

第二回区議会定例会で、新議長および副議長がそれぞれ選出された。

20日 介護予防事業「はつらつシニアクラブ」を地域施設4か所で開始

65歳以上の区民を対象に体力測定を行い、健康へのアドバイスを実施するとともに、地域団体の参加を得て高齢者と団体のマッチングを行う「はつらつシニアクラブ」を開始した。

23日 高校生投票立会人が誕生 写真⑩

7月10日に投開票を迎える参議院議員選挙に先駆け、区内の高校生15人が期日前投票所の立会人として従事した。



←⑨

男女共同参画センターえーるフェスティバル特別講演会の様子



↑⑩ 選挙の様子を見守る18歳の投票立会人

28年7月

- 1日 全国の自治体初・たばこの吸い殻のリサイクルを開始
区役所庁舎内から出るたばこの吸い殻のリサイクルを開始した。携帯用灰皿やクリアファイルなどに再生する。
- 9日 「練馬ねりあるきラリー（略称：ねりねりラリー）」を初開催
区内27か所の障害福祉施設の催しをスタンプラリー形式で回る、地域交流を目的とした事業を初めて行った。
- 10日 参議院議員選挙
- 14日 北京市青少年キャラバンが来庁 写真⑪
海外友好都市である北京市海淀区から青少年キャラバン訪日団が来庁した。
- 14日 摘みたてハーブティーを味わうイベントを初開催 写真⑫
区役所屋上のハーブテラスで育てたハーブをお茶にして味わうイベントを初めて開催し、70人が参加した。
- 18日 リオデジャネイロオリンピック・パラリンピック壮行会を開催 写真⑬
リオデジャネイロオリンピック・パラリンピックに出場する、区にゆかりのある選手の壮行会を開催した。
- 31日 東京都知事選挙



↑ ⑪ 防災センターを見学する北京市青少年キャラバンの子どもたち



↑ ⑫ ハーブを摘み取る参加者

28年8月

- 6日 光が丘ビッグバン第1弾企画「認知症を知ろう講習会」を開催
光が丘区民ホールで、「誰もが住みつづけたいまち支え合うまち光が丘」を目指し、「認知症」をテーマに、専門医や患者本人を講師に招いて、講演会を開催した。
- 27日 開進第四中学校校舎改築落成披露式を開催 写真⑭⑮
7月20日に竣工した開進第四中学校校舎の改築落成披露式を開催した。新校舎は、環境に配慮した学校施設（エコスクール）として文部科学省からパイロット・モデル事業の認定を受けた。

28年9月

- 11日 谷原ビッグバン第1弾企画「地域活動見本市」を開催
谷原出張所内の「街かどケアカフェ こぶし」で、「元気でやさしいまちづくり」をテーマに、地域活動団体がパネル展示やステージパフォーマンスなどで、活動の紹介を行った。
- 13日 子育て期のひとり親家庭自立応援プロジェクトを発表
ひとり親家庭への支援策を総合的に提供する「ひとり親家庭自立応援プロジェクト」を29年度から始動させることを発表した。



← ⑬ リオデジャネイロオリンピック・パラリンピック出場選手壮行会で激励を受ける選手たち



← ⑭ 南西側外観

開進第四中学校新校舎南側外観

↓ ⑮



28年10月

- 1日 ICTを活用し、区民の気づきを区政に活かす「ねりまちレポーター」を創設 **写真⑬**
公園遊具の破損や道路の穴などを発見した区民が専用アプリで写真を投稿し、区が迅速に対応する「ねりまちレポーター」制度を開始した。
- 5日 介護人材の確保・育成を支援する「アドバイザー派遣事業」を開始
区内で初めて、ノウハウを豊富に有したアドバイザーを区内介護事業所へ派遣し、求人・採用活動や職員の定着率向上、新年度に向けた採用計画作成などの支援を行う取組を開始した。
- 10日 練馬区独立70周年イベント「みどりの風 練馬薪能」を開催 **写真⑰⑱**
「みどりの風 練馬薪能」を石神井松の風文化公園で開催し、約2,200人が来場した。梅若万三郎氏、野村万作氏ほか、日本を代表する演者が出演した。
- 16日 練馬まつり会場で、マンガ小冊子「選挙のハナシ」を配布 **写真⑲**
練馬まつり会場内で、区選挙管理委員会と武蔵大学のインターンシップ生が共同で企画・制作した冊子「選挙のハナシ」3,000部を配布した。
- 19日 ユニバーサルスポーツフェスティバルを初開催
ユニバーサルスポーツフェスティバルを初めて開催し、福祉施設を利用している障害者など約800人が参加した。



← ⑬
「ねりまちレポーター」のホームページ
実際の投稿やそれに対する区の対応などを確認できる

- 21日 「区政改革計画 一みどりの風吹くまちを実現するために」を策定
新しい区政運営の羅針盤である「みどりの風吹くまちビジョン」に掲げた政策を実現するための具体的な仕組みや態勢を区民の視点から改めて見直す、区政改革計画を策定した。

- 23日 衆議院議員補欠選挙（東京都第10区）

- 28日 23区初、父親向け育児応援動画を配信 **写真⑳**
練馬助産師会、育児支援団体「ねりパパ（練馬イクメンパパプロジェクト）」の協力を得て、父親の積極的な育児を応援する動画「赤ちゃんが来る！！もうすぐパパになるあなたへ」を作成し、配信を開始した。

- 30日 「大江戸線延伸促進大会」を開催

過去最多の約1,200人が参加し、都に対し、早期着工に向けた調査・手続きを進めるよう要請する旨の決議を行った。

- 31日 「第1回世界都市農業サミット推進委員会」を開催

31年度のサミット開催に向け、学識経験者、農業者、行政等で構成する「第1回世界都市農業サミット推進委員会」を開催した。



↑ ⑲
武蔵大学のインターンシップ生と共同で企画・作成したマンガ冊子「選挙のハナシ」



みどりの風 練馬薪能より

- ⑰ 能「船弁慶前後之替」 ↑
⑱ 狂言「二人袴」 →



↑ ⑳
父親向け育児応援動画「赤ちゃんが来る！！もうすぐパパになるあなたへ」

28年11月

15日 東京都トラック協会練馬支部と災害協定を締結
災害時に一般社団法人東京都トラック協会練馬支部が、物資の輸送、物流拠点での荷役や仕分け等の業務を担うほか、物流業務の専門家を区に派遣し、物流業務全般の助言を行う協定を締結した。

28年12月

2日 練馬区独立70周年記念事業ロゴマーク決定 **写真⑳**

記念事業に統一感を与え、区民とともに未来に向けた夢のあるまちづくりに取り組む姿勢を示すため、70周年のロゴマークを作成した。

15日 「第1回練馬区みどりの区民会議」を開催
練馬のみどりを区民参加と協働で守り育てるための仕組みづくりについて話し合う「第1回練馬区みどりの区民会議」を開催した。

29年1月

1日 ねりま区報をリニューアル **写真㉑**
練馬区独立70周年を機に、13年から使用してきた題字の変更や、紙面のとじ位置を横書きに適した左とじにするなど、紙面を刷新した。



↑ ㉑
70周年記念事業ロゴマーク



↑ ㉒
リニューアル後、最初に発行された区報の第一面

28日 「アニメコンペティション練馬」の表彰式を開催

写真㉓㉔

アニメの楽しさを伝えること、未来のアニメ人材の発掘・育成を目的として初開催した「アニメコンペティション練馬」の表彰式が開催され、受賞作品の発表と表彰、審査員の宇田鋼之介氏、神志那弘志氏のトークショーを行った。

29年2月

4日 石神井公園ふるさと文化館収蔵品企画展「しょうゆ・みそ・さけ」を開催

区登録文化財の醤油・味噌製造道具を初公開したほか、徳利や盃などの酒にかかわる道具を展示し、練馬区域における醸造について紹介した。

19日 「練馬つながるフェスタ2017」を初開催

写真㉕㉖

区内のNPOやボランティアグループなどが、日頃の活動をPRするとともに、団体同士の交流を深めることを目的に「練馬つながるフェスタ2017」を開催した。



↑ ㉓
授賞式会場の様子



← ㉔
アニメコンペティション練馬授賞式の様子（最優秀賞を受賞のCODEのみなさん）



↑ ㉕
初開催の「つながるフェスタ2017」



→ ㉖
ポスターと会場の様子

29年3月

1日 石神井公園駅前に新しく観光案内所を開設

写真⑳

区内2か所目となる観光案内所を石神井公園駅前に開設し、おすすめスポットやイベント情報の紹介、区内名産品の販売を行っている。

9日 株式会社ファミリーマートと「災害時における応急物資の供給および安全・安心パトロールカーの運用等に関する協定」を締結

災害時に区の要請に基づき、ファミリーマートが食料品や飲料水、日用品等を区の物流拠点に届けるとともに、平常時には区と連携して地域の防犯体制を強化する協定を締結した。

23日 自然を残した公園「清水山の森」を開園

写真「練馬この1年」扉ページ

貴重な自然を活かし、より多くの方に親しまれるみどりの拠点として、カタクリが自生しやすい環境を整備した公園「清水山の森」を開設した。

25日 「中里郷土の森」開園記念イベントを開催

写真㉘㉙

100年以上前からある屋敷林を活かした公園「中里郷土の森」の開園記念イベントとして「野鳥観察のすすめ！」を開催し、多くの子どもたちが自然に親しんだ。

26日 練馬区独立70周年記念事業「練馬こぶしハーフマラソン2017」を開催

写真㉚

練馬区独立70周年記念事業として、小学生親子と中学生が1.6kmを走る「マイルラン」を初めて実施した。また、今大会から、新たに遊園地「としまえん」内をコースに加えた。

27日 「ねり丸アニメ」最新作の公開を開始

公式アニメキャラクター「ねり丸」を活用した短編アニメの新作として、区の独立記念日を紹介する「クイズ編～練馬区のお誕生日ねり！～」ほか全3作の公開を順次開始した。



↑ ㉘ 石神井観光案内所



↑ ㉚ 親子でフィニッシュ
独立70周年記念事業として実施したマイルラン



↑ ㉘ 中里郷土の森マップ



➡ ㉙
開園記念イベント
で野鳥を観察する
参加者